

元カノが
記憶喪失になって
帰ってきたから

恋人として
隣りに居ます



あまがみ堂



♡
おめおめ♡

びびび

びびび

びびび

ん
あ
あ
♡

びびび

ズン

ズン

んっ♡ あああ…
太いのおお♡

ねえ 狗朗お♡
オチンポが…
ぶつといのおお♡

びびび

ズン

ズン

くうう♡
ぶつといちんぽ…
好きだったろう？

ええっ♪ 好きよっ
大好きい♡

でも…違うの♡
いつものと全然っ
違うの♡

ん
あ
あ♡

おいおい
何が違うんだw

何度も何度もハメた
俺のチンポだろ？

あ
あ
あ

ぐんぐん

ぐんぐん

うんっ♡ そろそろ
このオチンポ…
狗朗のオチンポおお♡

ぐんぐん

わたしいい
ずっと覚えてるのぉ♡

このオチンポが…
とつても
キモチよかつたつて事お♡
あはあ♪

あぁ
あぁ♡

ぐんぐん

ぐんぐん

…瑞穂♡

ががが

この俺の上で
腰を振っているオシナは…
『瑞穂(みずほ)』

あ
あ
あ

ゴ
ゴ
ゴ

ゴ
ゴ
ゴ

が
が
が

かつての俺の
恋人——元カノで

現在は別のオトコと
結婚している 人妻だ

だがこれは不倫でも
浮気でもなく...

そう瑞穂は
思いつくならっ

あ...
あ...

がが

がが

なぜならば—

数時間前



グダッ

ただいまー

はああ もう…
聞いてよ 狗朗お

わたししたら…
バッグを失くしちやっ
たみたいで…




.....は？

オマエ...
瑞穂だよな？

ええ そうだよ？

もう...
自分の恋人の顔
忘れちゃったの？
んふふ♪





ある日——在宅で
仕事をしている俺が
チャイムに玄関を開けると…

そこには数年前に
別れて以来の
『元恋人』 瑞穂がいた

い
や
そ
う
じ
ゃ
な
く
て
—

と
り
あ
え
ず
ポ
ケ
ッ
ト
に
お
金
が
あ
っ
た
か
ら
帰
っ
て
こ
れ
た
け
ど
…

お
財
布
も
携
帯
も
入
っ
て
た
の
に
…
は
あ
あ
落
ち
込
む
わ
あ



A woman with long, flowing purple hair and a large orange bow at the back stands in a hallway. She is wearing a pink, short-sleeved top with a white lace collar and a white bow at the chest, and a brown skirt. She has a slight smile and is looking down. The hallway has a wooden floor, a patterned rug, and a door in the background. A light fixture is visible on the ceiling.

それにしても…
不思議なのよねえ

気がついたらわたし…
湘北の海岸にいたのよ

瑞穂？
つかオマエ——

…は？

それでね？
しばらくひとり
ぼんやりしてたんだけど…

そもそもなんで
海に来たか覚えてないし
バッグもないし…怖くなって

それで慌てて
おうちに帰って
きたんだけど—

なあ 瑞穂？

はいは...
瑞穂のウチなのか？

わたしの...というか
狗朗のおうちでしよう？


でもまあわたしももう
5年も住んでるけどね

5年...か



俺と瑞穂との同棲は
6年ほど続いたが…

今思えばその
5年目は俺たちが
一番幸せだった時期で――

A woman with long, flowing purple hair tied with a large orange bow at the back. She is wearing a pink short-sleeved top with white lace trim and a brown skirt. She is standing in a hallway, looking slightly to her left with a soft expression. The hallway has a wooden floor, a patterned rug, and a door in the background. A light fixture is visible on the ceiling.

じゃあ…俺にとつて
瑞穂はどんな関係だ？

関係？ 恋人でしよう？
同棲中の

恋人…か

確かに瑞穂は
俺の恋人だった

だがそれは
とつくに破綻していて
現在は他人同士のはずだ

瑞穂…
どうしてさうもりだ？




というか…俺と別れ
この家を出ていった瑞穂が
なぜ戻ってくる？

しかも『俺の恋人』と
言い張りそして
『ただいま』と――

それじゃ
まるで…

『ここ数年の記憶』を
失くしたみたいじゃないか



ごめんなさいね
そんな訳でお夕飯の
買い物も してないのよ

今から行つてくるから…
悪いけど食材のお金
たて替えて
もらえるかしら?!

あ? ああ
そう…だな

瑞穂がどういう
つもりなのかは
いまだに理解できない

しかし…瑞穂が
自分を恋人と
言い張るのなら…

また瑞穂と恋人同士として
セックス…しても
良いってワケか？

あら
珍しいw

なら一緒に行くっか
ゆっくりハナシでも
しながら…さ

あ…もしかして
心配してくれてるの？

ああ
そんなトコだ



んふふ…嬉しい♡

み…瑞穂？

瑞穂はごく自然な
仕草で俺の腕に
しがみついてくる

まるで…恋人の頃に
戻ったかの様に



数年ぶりに感じる
瑞穂の匂いと体温は…

かつて瑞穂と
セックスしまくった
恋人としての日々を
生々しく思い出させた



恋人であつた俺と瑞穂が
同棲し始めたきっかけは…

瑞穂の唯一の肉親だつた
お袋さんが 病気で
亡くなつたからだつた

俺も両親が遺してくれた
一軒家に住んでいたし
それは必然に思えた

当時の俺は
仕事の羽振りがよく
わりと小金持ちだった

故に 瑞穂には
仕事を辞めさせ
ウチの家事に専念させた

そう…この頃までの
俺たちは
間違いなく幸せだった

しかし…大きな
仕事が入り込んで
俺は一気に忙しくなった

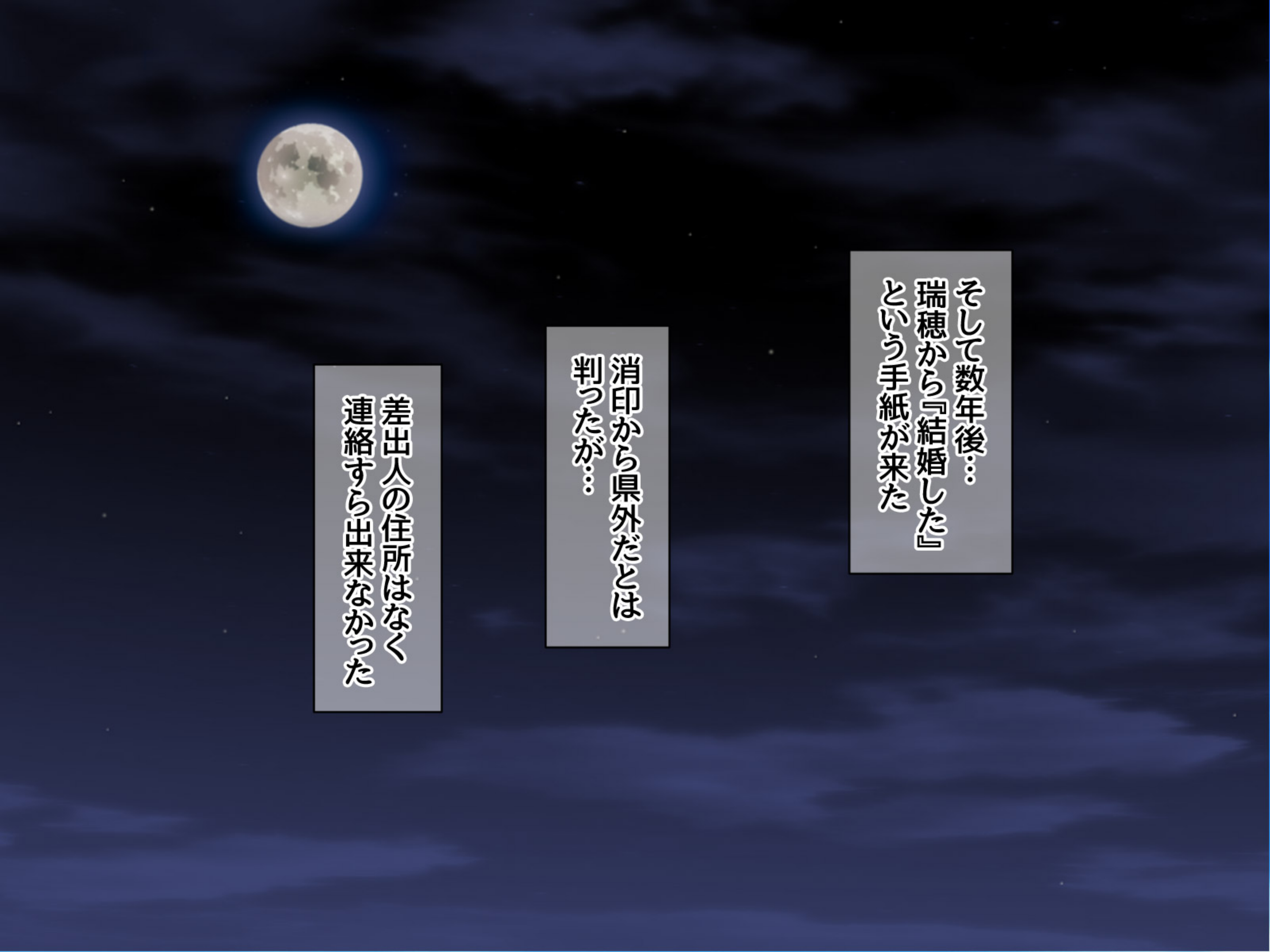
仕事の人脈作りを優先し
接待をしたり
逆に受けたりもした

特に週末は外泊が増え
家を留守にする事が
多くなった

だが俺は 瑞穂が
俺を見限るだなんて
カケラも思っていなかった

そしてある日
瑞穂は書き置きを残し
いなくなっていた

同棲して以来
俺が買い与えたモノを
なにもかも
置いていったまま…



そして数年後…
瑞穂から『結婚した』
という手紙が来た

消印から県外だとは
判ったが…

差出人の住所はなく
連絡すら出来なかった

つまり俺は…
『仕事にかまけて
恋人を放置した挙げ句
捨てられた男』なのだ

なのに…
腕を組んで夕食の
買い出しを…

ありえない…

そんなコトは本来
絶対にありえない
ハズなのだ



いつもの買い物なのに…
なんだかすごく
懐かしい気がする…

ね…ねえ狗朗？
やっぱりわたし…
どこか変なのかしら？

…ん？
どうした？

……



それは…
そうだろう

瑞穂がこの商店街を
歩くのは
数年ぶりのハズだ

もちろん…
瑞穂が言っている事が
真実なら…だが

ならば…
考えられる事は
ふたつだ

ひとつは…瑞穂が本当に
記憶を失くして
しまっているケース

しかも俺たちが
一番幸せだった頃…
その頃の瑞穂に
戻っているという事になる

だが…そんな
都合のいい事が
あり得るのか？



ただし…
そんな事をする理由が
サツパリわからん

なにかしらの理由で
『記憶を失くしたフリ』
をしている…というケース

瑞穂の狂言…
だな

そこで
もうひとつは…




狗朗…嬉しい♡

今日はずっと
俺が傍に居てやるからな

瑞穂…
気にしないでいい

ただ…
確かに言える事としては…

A woman with long purple hair, wearing a pink short-sleeved top with a white bow and a brown skirt, stands in a brightly lit shopping mall. She has a confident, slightly mischievous expression and is pointing her right index finger towards the viewer. The background is filled with various store signs and lights, creating a vibrant atmosphere.

どういつつもりかは
知らないが…いいさ
乗ってやるよ 瑞穂

瑞穂の目的が
なんであろうとも
恋人だと言い張るのなら…

その身体を存分に
愉しませて
もらおうじゃないかW



はああ
ただいまー

狗朗…ありがとう
荷物持って
もらっちゃって♪

じゃあすぐに
ゴハンの支度ー
きやつ



キスッ

瑞穂…うっう

俺は瑞穂を
抱きしめた

その柔らかい感触…
温かさそして匂いに
思わずクラクラする



だがそのカラダが
急に強張り…

っ!? やはり
『フリ』だったのか?

と…ろが…

な…なあに?
急に抱きついたりしてえ



すると強張りが解け
徐々に身を寄せ始めて…

…ん？

いや
瑞穂が愛しくてな
…嫌だったか？

もお
…イヤじゃないわ♡
でも…驚かせないで？



そんな瑞穂のセリフに
不覚にもグッと来る

だが少々悪戯心も
湧いてきて…

ふむ だったら…

瑞穂…

瑞穂…愛してる

俺はそう言いつて
瑞穂にキスを迫る

するよ…





んむ…瑞穂♡

く…狗朗お♡
ちゅ♡

んんん

んんん

瑞穂から…
キスをしてきた

ちゅ… ああ
瑞穂… 瑞穂っ



ちゅ… くちゅ♡
ああ… 狗朗お♡

んちゅっ♡ 愛してっ♡
愛してっ♡ おもひの♡
ちゅっ♡

ちゅっ♡

数年ぶりに味わう
瑞穂とのキス

もう二度と
することがないと
諦めていたその唇

何度も夢に見ては
目覚めて
絶望することもある

だが…
これは現実だっ

まるでかつての
幸せだった頃のように…

互いに 貪るような
激しいキスを
交わす俺たち

まぐぐぐ

んんん

その興奮は凄まじく
まさに脳天に火花が
散った気分だった

ほんとうに…
また瑞穂と
セックスできる！

そんな期待が
俺の猜疑心と
さつきまでの余裕を
あっけなく吹き飛ばす

瑞穂…愛している

とろろ



ああ
狗朗…狗朗お♡

わたし…あなたを
愛してるのお♡

瑞穂…♡

Love





瑞穂を信じたい
というキモチ

そして疑うキモチが
グチャグチャに
入り交じる

だが今は…
この瑞穂とのひととき
に
ただただ溺れていたかった




んもう…
恥ずかしいわ

そんなに
ジロジロ見ないでえ

しゃん…





も…もう♡
どうしちゃったの？
今日は

ずいぶん
情熱的じゃない？

イヤだwむしろ
じっくり見るね

まあな

それは
そうだろう

瑞穂にとっては日常でも
こっちは数年ぶりの
瑞穂の身体を味わうんだ

そういや…
セックス自体
久しぶりだしなあ



瑞穂が出て行って
からというもの
俺は業務を縮小し
慎ましく生きてきた

恋人を作る気も起きず
当初は風俗で派手に
遊んだ事もあったが…

ふにふに

すぐに虚しさを感じ
現在はほぼ
『右手が恋人』状態だった



んもう♡
わたしの身体なんて
何度も見て もう
見飽きてるでしょっ?!

ああ
綺麗だ...瑞穂♡

パサ!!!

いや...
見慣れることはあっても
見飽きる事なんて
絶対ないさ

く…狗朗お♡
ううん…すぐく太くて
遅しいわ♡

ドキドキ

それに…コレを見ても
見飽きた様に思えるか？

我ながら バツキバキに
フル勃起しているチンポに
瑞穂は目が釘付けだ

昔の俺なら もうどっくに
瑞穂を抱いて——
いや 犯していただろう

だがそれが狙いかも
知れないしな…

この事態が異常なのは
十分判っている

だからこそ
必死のガマンで…
瑞穂の観察を続けるのだ



あ…あなたが
このオチンポで
わたしを…

ぐんぐん

ニギ
ニギ

何度も膣内イキ
させるからあ♡

はぁ♡
はぁ♡

わたし…
あなたとのセックスに
すぐく夢中に…やあん

かわいい♡

元カノが記憶喪失になって
帰ってきたから
恋人として膣内に出す



ん…♡
狗朗のオチンポお♡
ぜんぶ挟みきれない♡

くも…

ん…♡
♡お♡

グッ♡
グッ♡

ぞろぞろ
むにゅん

元カノが記憶喪失になって
帰ってきたから
恋人として膣内に出す

あ...あ...あ...

ああ お前の言う通り
...俺は瑞穂を
もう手放さない

♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡

んあああつ
そんな奥に
キスううつ♡

じゅわん
じゅわん

ぱんぱん

元カノが記憶喪失になって
帰ってきたから
恋人として膣内に出す

こっこの嬉しい
オチンポっ
オマンコにハメてえ♡

ぐわっ

ニョグッ
ニョグッ

もちろんザーメンは
中出しでイイからあ♡

もうグチヨ濡れで
すぐに
ハメられるからあっ

ぐんぐん

元カノが記憶喪失になって
帰ってきたから
恋人として膣内に出す

ええ…だつてこれ
いかにもセックス専用つて
感じの下着で…♡

まるで
娼婦になった気分よお
狗朗専用の♡

ははっW じゃあ今夜は…
瑞穂にたつぷりサービス
してもらおうじゃないか♡

元カノが記憶喪失になって
帰ってきたから
恋人として膣内に出す

ちゅっ♡でも…
本当にすごいわ♡

はぁ♡
はぁ♡

ちゅっ♡
ちゅっ♡

ちゅっ♡
ちゅっ♡

ちゅっ♡
ちゅっ♡

ちゅっ♡
ちゅっ♡

ああ…わたし
こんなすごい
オチンポに
犯されちゃうのね♡

ああ 犯してやるよ…
瑞穂 お前は
俺のオンナだからな♡

元カノが記憶喪失になって
帰ってきたから
恋人として膣内に出す

このオチンポが
ぶつといからあ♡

このオチンポが
美味しい美味しいって
オマンコが
悦んでるんだもん♡

あ、あ、あ♡

んんん♡

瑞穂お♡

んんん♡

元カノが記憶喪失になって
帰ってきたから
恋人として膣内に出す

元カノが
記憶喪失になって
帰ってきたから

恋人以上として
膾炙に出す

原画:志水なおたか
シナリオ:身から出た鯖

基本画像 8枚 + 立ち絵 2体
差分を含め、総CG枚数283枚

